

平成 25 年度 教育向上部会 報告書

学生満足度向上委員会 教育向上部会

1. はじめに

本学では、平成 12 年度より授業アンケートを実施している。授業アンケートの質問項目は適宜見直され、特に平成 22 年度の授業アンケートから授業アンケート結果をもとに教員が授業を改善できるよう質問項目が大幅に見直され現在に至っている。その授業アンケートの質問用紙を図 1 に示す。質問項目には、学生に関する質問を 2 問、教員に関する質問を 13 問、そして、自由記述として 2 問を設けている。その教員に関する質問のうち 1 問を、質問項目を教員が任意に設定できる自由設問項目としている。

本授業アンケートは、本学で授業を担当している常勤、非常勤を含め全教員を対象に実施している。その実施には、授業アンケート結果への信頼性を担保するために、受講者数や授業形態に配慮している。たとえばアンケートの母集団の数(アンケートの回答者数)が授業アンケート結果の集計・解析に影響を与えることがある。その対策として、受講者数 5 名以上の科目を対象として授業アンケートを行っている。現在実施している授業アンケートは、講義形式の授業を想定した質問項目に設定している。そのため、授業アンケートは講義・演習形式の授業のうちゼミや卒業論文等を除いた授業で実施している。また授業内容を適切に反映させた回答を受講者に促すために、最終試験前の 15 回目あるいは授業担当者の判断に応じて 14 回目の授業時間内に行なっている。アンケートの回答にはおよそ 10～15 分程度を要し貴重な授業時間をその実施に割いているため、実施する科目数に目安を設け、以上の条件を満たしながら各教員 3 科目を春学期に実施し、春学期のみで 3 科目を実施できなかった場合には秋学期にも授業アンケートを実施し対処している。

授業アンケートの結果は集計され、授業科目ごとに各質問項目に対する 5 段階評価の度数分布表に回答済のアンケート用紙を添えて返却している。その返却は、平成 23 年度実施分までは授業担当者に直接返却していた。平成 24 年度には、授業アンケート結果を適切に授業改善につなげられるよう授業アンケート結果に対するフィードバックへの取組みを全学的に実施した。そのため授業担当者に対する学科長の面談などのフィードバックが行えるように配慮し、平成 24 年度実施分より授業アンケート結果を学科長に渡し各授業担当者に返却するようにした。フィードバックの具体的な方法については、平成 25 年 3 月の教授会にて、授業アンケート結果について授業担当者が自己分析と改善方策を記載する授業改善計画書を学生満足度向上委員会 教育向上部会より提案した。しかしながら、具体的な内容や方法は課題として残されている。学科毎に専門が異なり授業方法なども多種多様なため、当面は各学科において適切な方法でフィードバックに取り組む。それら各学科で取り組んでいるフィードバックの方法を参考にしながら、今後、全学統一したフィードバックの方法を検討していく。

そのような経緯を踏まえながら、平成 25 年度は授業アンケートを実施した。そして、その結果を集計・解析し、授業アンケートの全学的な結果を本報告書に纏めた。平成 18 年度より報告書は大学のホームページに掲載して情報公開に取り組んでいる。

2. 授業アンケートの実施方法

授業アンケート結果を年度間で比較し教員の授業改善に役立てるために、平成 25 年度の授業アンケートの質問項目は、平成 23～24 年度と同様のものを使用した。平成 25 年度の授業アンケートは、春学期は平成 25 年 7 月 15 日～8 月 2 日に、そして秋学期は平成 26 年 1 月 20 日～2 月 10 日に実施した。受講者数 5 名以上の講義科目について各教員 3 科目を目安に実施した。春学期に 3 科目に満たない場合には残りの科目数分を秋学期に行なった。全学および学科別に授業アンケートの対象となった教員数、科目数、学生数を表 1 にまとめた。授業アンケートは常勤、非常勤ともに全教員 196 名が行い、そのうち常勤 130 名、非常勤 66 名であった。アンケートを実施した科目数は 498 科目であった。授業アンケートに回答した受講者数は 17475 名(延べ人数)であり、その内訳を男女別にみると男性 9865 名、女性 7376 名、未記入 234 名であり、日本人・留学生別にみると日本人 14073 名、留学生 1740 名、未記入 1662 名であった(授業アンケートに回答した各受講者数はいずれも延べ人数)。

授業アンケートは授業時間内に行ない、その回収は授業担当教員が任意に受講者を選びその受講者がアンケート回答用紙を回収しその場で指定の封筒にいれ封をした後、授業後にその受講生が教務課へ提出した。その提出されたアンケート回答用紙をもとに集計・解析した。

その集計ののち、科目ごとに各質問項目に対する度数分布表を作成した。また、各質問項目の平均値と標準偏差を全学および学科別に計算し一覧(平均値一覧表)にまとめた。その後、回答済みのアンケート用紙を科目ごとに封筒につめ度数分布表と平均値一覧表を添えて、所属学科の教員分をまとめて学科長に渡し、面談等のフィードバックをしながら各教員に授業アンケート結果を返却するようにした。

3. 授業アンケート結果

アンケート結果を年度間に相互比較するため、平成 22 年度～平成 25 年度のアンケート結果について各質問項目の平均値を表 2 にまとめ、年度別平均値の推移を図 2 のグラフに示した。質問項目のうち学生に関する質問の学 1 と学 2 は平成 22 年度の質問項目にないため平均値を算出していない。平成 23 年度以降についてそれらの質問項目の平均値にはバラツキがある。その一方で、教員に関する質問 12 項目の平均値は総じて上昇傾向にあり、授業改善の成果と窺える。

平成 25 年度のアンケート結果について、各質問項目に対する学科別の平均値と標準偏差を算出し(表 3)、グラフ(図 3)に示した。学生に関する質問では、「学 1 私は授業によく出席していた」に対し「学 2 私は授業に積極的な態度で取り組んだ」の平均値は低い傾向がみられた。そして教員に関する質問では、「教 4 学習の方法についてわかりやすくアドバ

イスしていた」、「教 7 学生の理解に合わせた授業をしていた」、「教 10 学生の授業への出席や欠席、遅刻について指導していた」の平均値が他の質問項目に比べて低い傾向にあった。また、各質問項目に対する平均点を学科別に比較してみると、ビジネスコミュニケーション学科は高くアニメーション文化学科は低い傾向にあった。

次に、受講者数の影響をみるために、各質問項目に対する授業規模別の平均点(表 4)とその比較(図 4)を行った。授業規模を小規模(受講者数 5~19 名)、中規模(受講者数 20~49 名)、大規模(受講者数 50 名以上)に任意に分類し比較した。教員に関する質問ではいずれの項目も受講者数が多くなるにつれ各質問項目の平均値が低下する傾向がみられ、受講者数がアンケート結果に影響していると思われる。

また、日本人と留学生の受講者における回答結果の違いをみるために、日本人・留学生別の平均点(表 5)とその比較(図 5)を行った。学生に関する質問項目も教員に関する質問項目においても、日本人の受講者が回答した評定にくらべて留学生の評定は高くなる傾向がみられた。

4. おわりに

現在実施している授業アンケートは、アンケート結果をもとに教員が授業を改善できるように質問項目を設定し実施している。そのため、アンケート結果をみて授業を振り返り改善していくことが望まれる。教員に関する質問の平均値は年々上昇傾向にあり、授業改善の成果と窺える。一方、このアンケート結果を授業改善にフィードバックする際には、いくつかの点を考慮にいれながら行う必要がある。例えば、前述の「3. 授業アンケート結果に関する結果」でも述べたように、1) 受講者数が多くなるにつれ評点が下がる傾向にあること、2) 留学生の受講生の評点は日本人受講生に比べ高い傾向にあることなどである。そのような本アンケートの特性を踏まえながら、そして良い授業をしていながらもアンケートの評点は低くなることもということも見極めながら授業アンケート結果を授業改善に活用することが大切である。アンケート結果を適切に授業改善へつなげていくためにも、今後、フィードバックへの取組みが必要と言える。

学生による授業アンケート

このアンケートは、みなさんがこの授業をどのように感じているかを知り、今後の授業を改善するための参考資料として活用することを目的としています。

コード		科目名		
性別	① 男 ② 女	区分	① 一般 ② 留学生	
学年	① 1年 ② 2年 ③ 3年 ④ 4年			

注意事項

用紙は破損したり折り曲げたりしないでください。
 鉛筆はHBまたはBを使用してください。
 以下のようにマークしてください。
 消すときは消しゴムで完全に消してください。
 例) 良いマーク ● 悪いマーク ⊗ ⊙

学部	① 社会	② 保健科学	③ 社会福祉	⑤ 心理	⑥ 文化財	⑦ 国際環境経営	⑧ 保健医療福祉	⑨ 社会科学	⑩ 地域創成農学
学科	① 国際社会 ② ビジコム ③ スポーツ社会	① 看護 ② 理学療法 ③ 作業療法	① 社会福祉 ② 子ども福祉	① 臨床心理 ② 心理 ③ 子ども発達教育	① 国際協力 ② アニメーション文化	① 環境経営	① 看護 ② 理学療法 ③ 作業療法 ④ 社会福祉	① 経営社会 ② ビジコム ③ スポーツ社会	① 地域創成農学

5. そう思う

4. どちらかといえばそう思う

3. どちらでもない

2. どちらかといえばそう思わない

1. そう思わない

I. この授業について
 以下の質問に対して、5. そう思う 4. どちらかといえばそう思う 3. どちらでもない 2. どちらかといえばそう思わない 1. そう思わない の中から適当と思う番号を選んでください。

学生に関する質問

1. 私は授業によく出席していた (5) — (4) — (3) — (2) — (1)

2. 私は授業に積極的な態度で取り組んだ (5) — (4) — (3) — (2) — (1)

教員に関する質問

1. 熱意や意欲を持って授業をしていた (5) — (4) — (3) — (2) — (1)

2. 学生の積極性を引き出す努力をしていた (5) — (4) — (3) — (2) — (1)

3. 授業の内容は興味や関心がもてるものだった (5) — (4) — (3) — (2) — (1)

4. 学習の方法についてわかりやすくアドバイスしていた (5) — (4) — (3) — (2) — (1)

5. 授業内容をわかりやすく説明していた (5) — (4) — (3) — (2) — (1)

6. 学生が聞き取りやすいように話していた (5) — (4) — (3) — (2) — (1)

7. 学生の理解に合わせた授業をしていた (5) — (4) — (3) — (2) — (1)

8. 授業の進度や時間配分は適切であった (5) — (4) — (3) — (2) — (1)

9. 授業方法を工夫していた (5) — (4) — (3) — (2) — (1)

10. 学生の授業への出席や欠席、遅刻について指導していた (5) — (4) — (3) — (2) — (1)

11. 居眠りや騒がしさなど、学生の授業態度を指導していた (5) — (4) — (3) — (2) — (1)

12. 学生が授業をまじめに受けられるよう配慮していた (5) — (4) — (3) — (2) — (1)

13. (自由設問項目)

II. この授業を受講して良かったと思った点を書いてください。

III. この授業に対して改善して欲しい点を書いてください。

図1 授業アンケートの質問用紙

表1 授業アンケートを実施した学科別の教員数、科目数、学生数

学科名	対象教員数	対象科目数	対象学生数 (延べ人数)
経営社会学科	11	38	1039
ビジネスコミュニケーション学科	8	35	734
スポーツ社会学科	12	42	1977
看護学科	17	44	2355
理学療法学科	13	33	2322
作業療法学科	11	28	1651
社会福祉学科	12	37	881
心理学科	10	37	1431
子ども発達教育学科	10	39	788
文化財修復国際協力学科	9	31	649
アニメーション文化学科	8	26	650
地域創成農学科	8	16	393
国際環境	1	4	44
非常勤講師	66	88	2561
計 (全学)	196	498	17475

表2 各質問項目に対する年度別の全学平均点

質問項目	平成 22 年度 (N=18395)	平成 23 年度 (N=18077)	平成 24 年度 (N=17176)	平成 25 年度 (N=17475)
学生に関する質問				
学 1. 私は授業によく出席していた	—	4.5	4.5	4.5
学 2. 私は授業に積極的な態度で取り組んだ	—	4.2	4.3	4.3

教員に関する質問				
教 1. 熱意や意欲を持って授業をしていた	4.2	4.3	4.4	4.4
教 2. 学生の積極性を引き出す努力をしていた	4.0	4.1	4.1	4.2
教 3. 授業の内容は興味や関心がもてるものだった	4.1	4.2	4.2	4.2
教 4. 学習の方法についてわかりやすくアドバイスしていた	3.8	3.9	3.9	4.0
教 5. 授業内容をわかりやすく説明していた	4.0	4.1	4.1	4.2
教 6. 学生が聞き取りやすいように話していた	4.1	4.2	4.2	4.2
教 7. 学生の理解に合わせた授業をしていた	3.9	4.1	4.1	4.1
教 8. 授業の進度や時間配分は適切であった	4.1	4.2	4.2	4.2
教 9. 授業方法を工夫していた	4.0	4.1	4.1	4.1
教 10. 学生の授業への出席や欠席、遅刻について指導していた	3.9	3.9	4.0	3.9
教 11. 居眠りや騒がしいなど、学生の授業態度を指導していた	3.9	4.0	4.1	4.0
教 12. 学生が授業をまじめに受けられるよう配慮していた	4.1	4.1	4.2	4.2

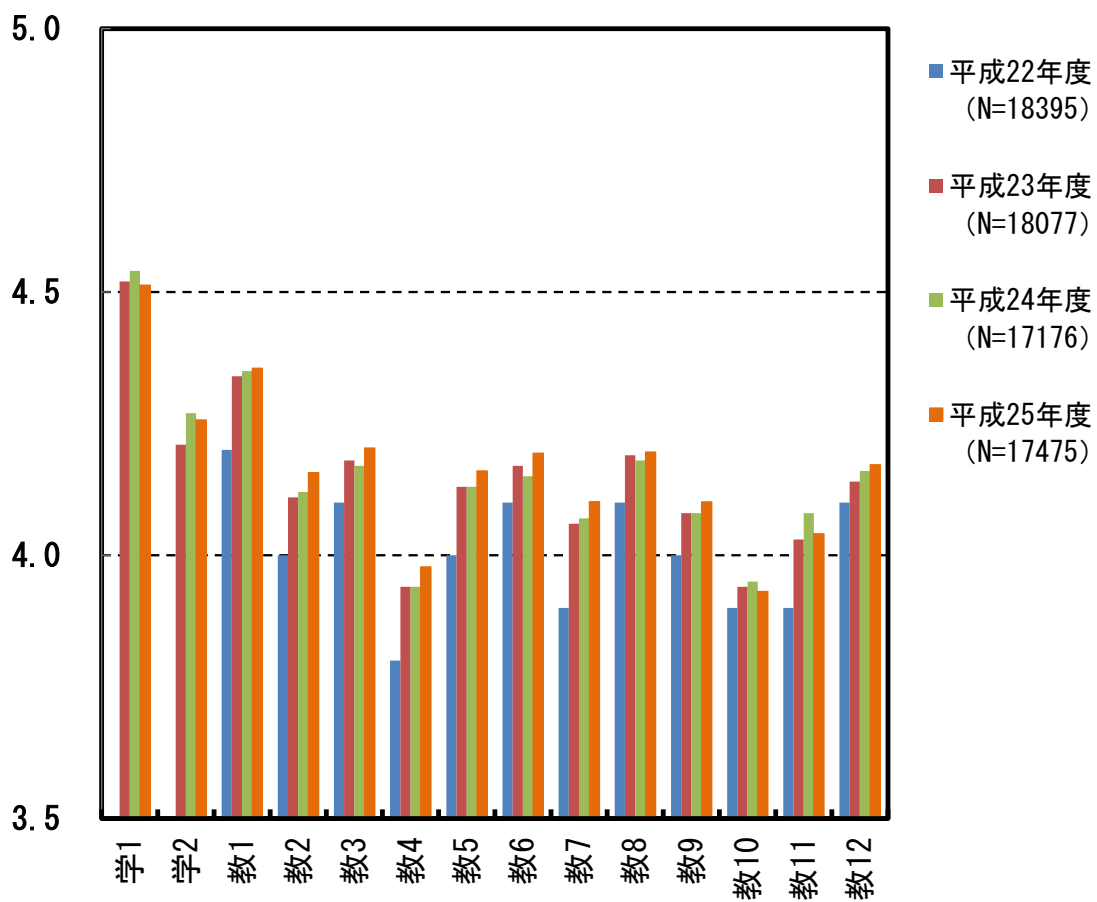


図2 各質問項目に対する全学平均点の年度別推移

表3 各質問項目に対する学科別の平均値と標準偏差

質問項目	平均値 (上段)										標準偏差 (下段)				
	経営社会	ビジネス	スポーツ	看護	理学療法	作業療法	社会福祉	心理	子ども	文化財	アニメ	地域創成	国際環境	非常勤	全学
学生に関する質問															
学1. 私は授業によく出席していた	4.5 0.8	4.4 0.9	4.3 0.9	4.6 0.6	4.7 0.6	4.7 0.7	4.4 0.9	4.4 0.9	4.5 0.8	4.5 0.8	4.4 0.9	4.5 0.9	4.3 1.0	4.4 0.8	4.5 0.8
学2. 私は授業に積極的な態度で取り組んだ	4.4 0.8	4.4 0.8	4.2 0.9	4.4 0.8	4.4 0.8	4.3 0.8	4.0 0.9	4.1 0.9	4.2 0.8	4.2 0.9	4.0 1.0	4.1 0.9	4.1 0.9	4.2 0.9	4.3 0.8
教員に関する質問															
教1. 熱意や意欲を持って授業をしていた	4.5 0.8	4.6 0.7	4.3 0.8	4.2 0.8	4.5 0.7	4.4 0.7	4.2 0.8	4.3 0.8	4.4 0.8	4.4 0.8	4.1 1.0	4.3 0.8	4.4 0.7	4.4 0.8	4.4 0.8
教2. 学生の積極性を引き出す努力をしていた	4.3 0.9	4.6 0.7	4.1 0.9	4.1 0.9	4.3 0.8	4.1 0.9	4.1 0.9	4.1 0.9	4.2 0.9	4.1 1.0	3.8 1.1	4.2 0.9	4.3 0.7	4.2 0.9	4.2 0.9
教3. 授業の内容は興味や関心をもてるものだった	4.3 0.9	4.6 0.7	4.2 0.9	4.0 0.9	4.3 0.8	4.2 0.8	4.0 0.9	4.2 0.8	4.2 0.9	4.1 1.0	3.9 1.1	4.1 1.0	4.5 0.7	4.2 0.9	4.2 0.9
教4. 学習の方法についてわかりやすくアドバイスしていた	4.2 1.0	4.5 0.8	4.0 0.9	3.9 1.0	4.0 0.9	3.9 0.9	3.7 1.1	3.8 1.0	4.1 1.0	3.9 1.1	3.8 1.2	3.9 1.0	4.1 1.0	4.0 1.0	4.0 1.0
教5. 授業内容をわかりやすく説明していた	4.3 0.9	4.6 0.7	4.1 0.9	4.0 0.9	4.3 0.9	4.1 0.9	4.0 0.9	4.2 0.9	4.2 1.0	4.1 1.1	3.9 1.1	4.1 0.9	4.6 0.6	4.1 1.0	4.2 0.9
教6. 学生が聞き取りやすいように話していた	4.4 0.9	4.6 0.7	4.2 0.9	4.1 0.9	4.2 1.0	4.1 1.0	4.2 0.9	4.3 0.8	4.3 1.0	4.2 1.0	4.0 1.1	4.2 0.9	4.6 0.6	4.2 0.9	4.2 0.9
教7. 学生の理解に合わせた授業をしていた	4.3 0.9	4.5 0.8	4.1 0.9	4.0 0.9	4.1 0.9	4.1 0.9	3.9 0.9	4.1 0.9	4.2 1.0	4.0 1.0	3.9 1.1	4.0 0.9	4.5 0.7	4.1 1.0	4.1 0.9
教8. 授業の進度や時間配分は適切であった	4.4 0.9	4.6 0.7	4.2 0.9	4.1 0.9	4.2 0.9	4.2 0.9	4.1 0.9	4.2 0.9	4.2 1.0	4.2 1.0	4.0 1.1	4.1 1.0	4.5 0.7	4.2 0.9	4.2 0.9
教9. 授業方法を工夫していた	4.3 0.9	4.6 0.8	4.1 0.9	4.0 0.9	4.2 0.9	4.1 0.9	4.0 1.0	4.0 0.9	4.2 1.0	4.0 1.1	3.8 1.1	4.0 0.9	4.3 0.8	4.1 1.0	4.1 0.9
教10. 学生の授業への出席や欠席、遅刻について指導していた	4.2 1.0	4.4 0.9	4.1 1.0	3.9 1.0	3.9 1.0	3.9 1.0	3.6 1.2	3.8 1.0	4.1 1.0	4.0 1.1	3.6 1.2	3.7 1.1	3.9 1.2	3.9 1.1	3.9 1.0
教11. 居眠りや騒がしいなど、学生の授業態度を指導していた	4.3 1.0	4.6 0.8	4.1 1.0	4.0 1.0	4.1 1.0	3.9 1.0	3.9 1.1	3.9 1.0	4.2 1.0	4.1 1.0	3.6 1.1	3.8 1.2	4.0 1.2	4.0 1.0	4.0 1.0
教12. 学生が授業をまじめに受けられるよう配慮していた	4.4 0.9	4.6 0.8	4.2 1.0	4.1 1.0	4.3 0.9	4.1 0.9	4.0 1.1	4.1 0.9	4.3 1.0	4.2 1.0	3.9 1.1	4.1 1.0	4.3 0.8	4.2 1.0	4.2 0.9

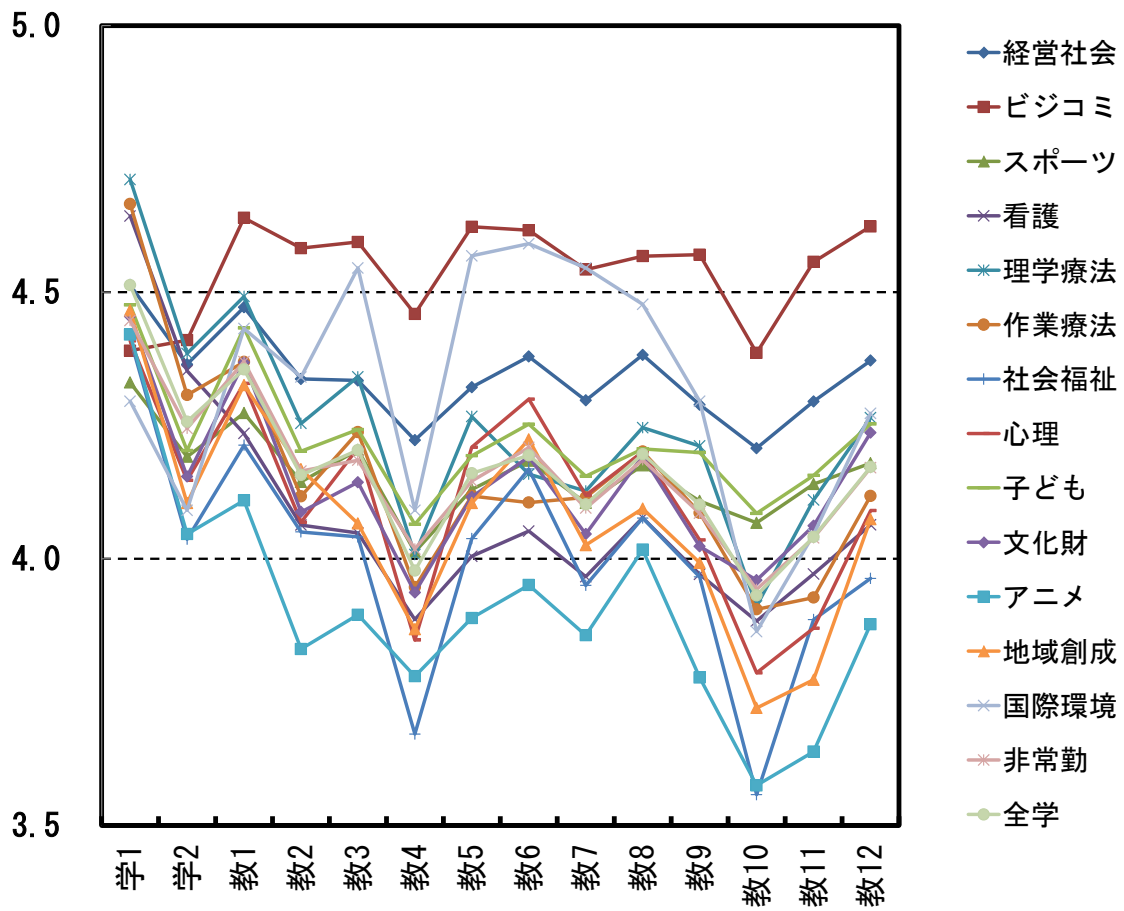


図3 各質問項目に対する学科別および全学の平均点

表 4 各質問項目に対する授業規模別の平均点

質問項目	小規模 5～19名	中規模 20～49名	大規模 50～名	全学
学生に関する質問				
学1. 私は授業によく出席していた	4.4	4.5	4.6	4.5
学2. 私は授業に積極的な態度で取り組んだ	4.3	4.3	4.2	4.3
教員に関する質問				
教1. 熱意や意欲を持って授業をしていた	4.5	4.4	4.3	4.4
教2. 学生の積極性を引き出す努力をしていた	4.4	4.2	4.1	4.2
教3. 授業の内容は興味や関心をもてるものだった	4.4	4.2	4.1	4.2
教4. 学習の方法についてわかりやすくアドバイスしていた	4.2	4.0	3.9	4.0
教5. 授業内容をわかりやすく説明していた	4.4	4.2	4.1	4.2
教6. 学生が聞き取りやすいように話していた	4.4	4.3	4.0	4.2
教7. 学生の理解に合わせた授業をしていた	4.3	4.2	4.0	4.1
教8. 授業の進度や時間配分は適切であった	4.4	4.2	4.1	4.2
教9. 授業方法を工夫していた	4.3	4.1	4.0	4.1
教10. 学生の授業への出席や欠席、遅刻について指導していた	4.1	4.0	3.8	3.9
教11. 居眠りや騒がしいなど、学生の授業態度を指導していた	4.2	4.1	4.0	4.0
教12. 学生が授業をまじめに受けられるよう配慮していた	4.4	4.2	4.1	4.2

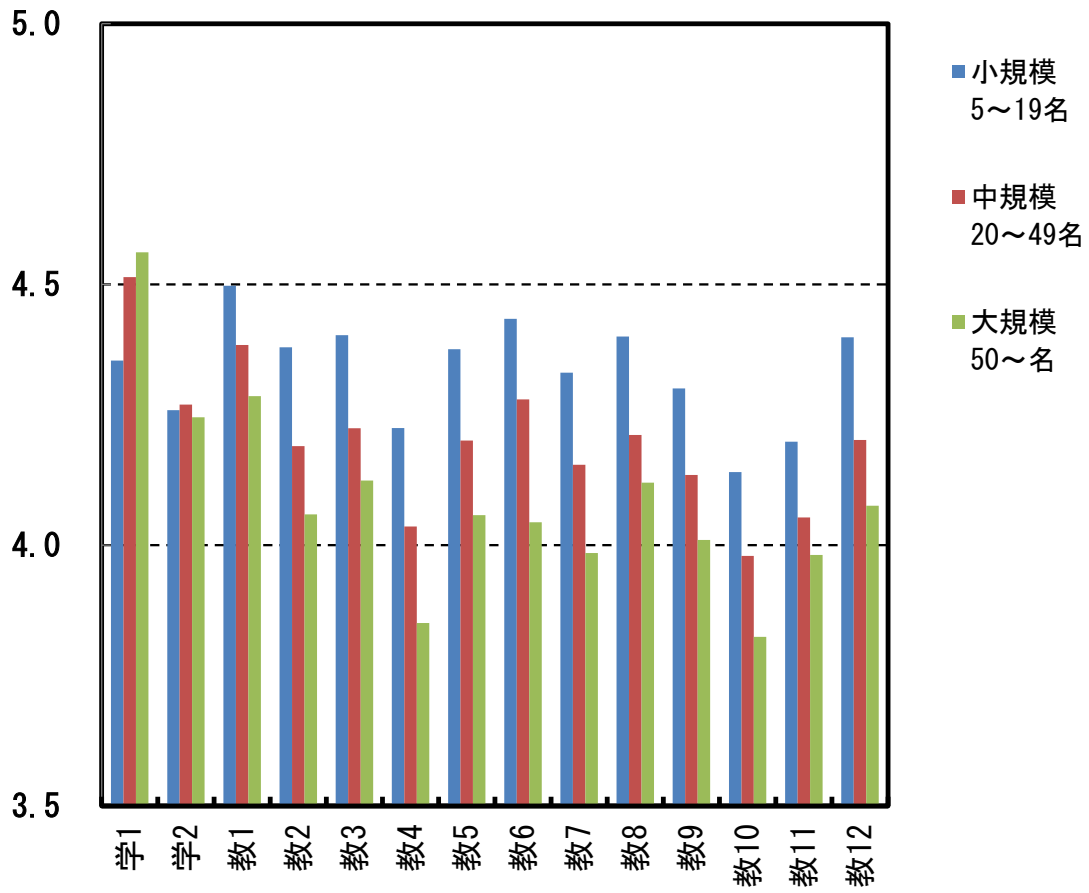


図4 各質問項目に対する授業規模別の平均点の比較

表 5 各質問項目に対する日本人・留学生別の平均点

質問項目	日本人	留学生	全学
学生に関する質問			
学 1. 私は授業によく出席していた	4.5	4.6	4.5
学 2. 私は授業に積極的な態度で取り組んだ	4.2	4.5	4.3

教員に関する質問			
教 1. 熱意や意欲を持って授業をしていた	4.3	4.7	4.4
教 2. 学生の積極性を引き出す努力をしていた	4.1	4.7	4.2
教 3. 授業の内容は興味や関心をもてるものだった	4.1	4.7	4.2
教 4. 学習の方法についてわかりやすくアドバイスしていた	3.9	4.7	4.0
教 5. 授業内容をわかりやすく説明していた	4.1	4.7	4.2
教 6. 学生が聞き取りやすいように話していた	4.1	4.7	4.2
教 7. 学生の理解に合わせた授業をしていた	4.0	4.7	4.1
教 8. 授業の進度や時間配分は適切であった	4.1	4.7	4.2
教 9. 授業方法を工夫していた	4.0	4.7	4.1
教 10. 学生の授業への出席や欠席、遅刻について指導していた	3.8	4.6	3.9
教 11. 居眠りや騒がしいなど、学生の授業態度を指導していた	4.0	4.6	4.0
教 12. 学生が授業をまじめに受けられるよう配慮していた	4.1	4.7	4.2

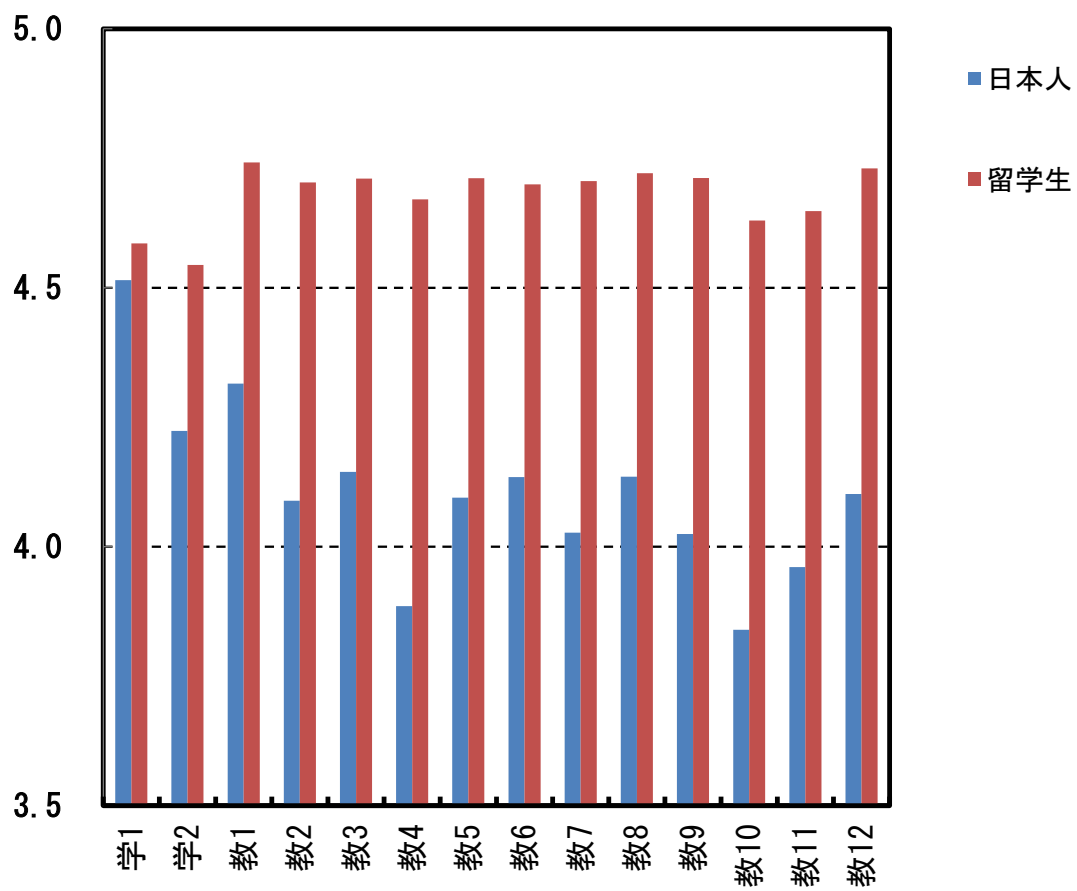


図5 各質問項目に対する日本人・留学生別の平均点の比較

以上